

バス利用者用ベンチ JR姫路駅北に設置

市民団体
寄贈

JR姫路駅北で整備中のバスターミナルにこのほど、バス利用者用のベンチ4基が新たに設置された。

奉仕活動を通じ、女性の地位向上などに取り組む団体「SEN（セン）姫



バス利用者用に新設されたベンチの除幕式
＝JR姫路駅北

路ゾンタクラブ」が姫路市に寄贈した。

同クラブが同市に駅前再開発事業への協力をもち掛け、市側がベンチの寄贈を依頼。同クラブが計65万円で購入し、市が設置した。

ベンチは高さ約85センチ、幅約185センチ、奥行き約40センチ。座面は狭いが腰掛けやすい形状で、筒状の背もたれとともに、木目調の樹脂製となっている。

ベンチが新設された場所は現在、工事中だが、来年1月7日に、同駅前のバス乗り場としてオープンする予定。

(山路 進)